

2017年9月15日発行

第21号

◇ 運営の理念 ◇
いつも明るく
物事を正しくわきまえる
そして人と仲よくできる
子どもを育てる事を
理念とします

学園通信

杉の子



発行

社会福祉法人
光明会杉並学園

〒168-0081 東京都杉並区宮前 3-10-8

TEL 03-3334-4941

FAX 03-3334-7905

HP アドレス

http://sugigaku.web.fc2.com

着任のご挨拶

施設長 齋藤 美江子

この度、平成二十九年四月一日付で社会福祉法人光明会杉並学園の施設長に就任いたしました齋藤美江子でございます。

日頃より杉並学園の事業にあたりましては近隣地域の皆様や多くの個人・企業等にご理解とご協力を賜りますことを、深く感謝しております。ありがとうございます。

皆様、ご存じかとは思いますが、光明会杉並学園の創設は、昭和八年に浄土宗「新光明寺」の住職であった森芳俊と照子夫妻が私財をなげうって昭和初期の東北地方の冷害により困窮した農家の男児を数名引取ったことが始まりです。

基本理念は仏教精神（三法帰依…明るく、正しく、仲よくの精神を基本に、児童に集団の一員としての共生の意義を会得させる）を基にしております。近年の時代の変遷により、児童養護施設に入所している児童の多くは、その背景に被虐待や発達障害など様々な課題を抱えており、高度な専門性が施設に求められています。

ワクワク
サマーキャンプ
2017.8月(箱根)



今年もNPO法人国際自然大... 学校のみなさんとキャンプに行... ってきました。毎年、自然体験... を通して子どもたちが自信を持...

今年もNPO法人国際自然大... 学校のみなさんとキャンプに行... ってきました。毎年、自然体験... を通して子どもたちが自信を持... てるようにと企画してくださっ... ています。今年も、箱根にある... 芦ノ湖キャンプ場で1泊しまし... た。箱根に着いたらまずは王道...

のロープウェイ。普段嗅ぐ機会のない硫黄の臭いに子ども達はおおはしゃぎ。ハイキングをしながら芦ノ湖キャンプ場に到着。早速夕食のカレー作り。夜ご飯の後は、キャンドルタワーで盛り上げました。



2日目は、森のふれあい館へ。木の实クラフトという、材料全てが自然素材のものを使ったオリジナル作り。色々な木の实アイテムを使った個性豊かな作品ができあがりしました。森のふれあい館では昆虫展なども催されており、こちらも楽しみました。

ワークショップ 石鹸作り

今年の夏休みは、一般財団法人東京青少年文化協会が活動されており、アロマ関連の店舗を営まれている久保島様に、石鹸作りのワークショップを開催して頂きました。説明だけではピンと来なかった子ども達も、用

意された見たこともない材料に興味津々。型や、中に入れるマオリジナルの石鹸を作りました。



石鹸が固まるまでの間には、幼児の子ども達はアロマオイルを使ったマッサージを初体験。最初は緊張もあり、遠慮気味だった子ども達も、1人が体験すると、「僕も!」「私も!」「足のマッサージがいい!」と次々にリクエストが飛び出しました。



小学生の子ども達は、アロマオイルを使用したルームスプレーを作成。初めて手にする化学物質を調査し、素敵な香りのスプレーが完成しました。完成した作品は、離れて暮らす親御さんや、お世話になっている方など、それぞれの大事な

人にプレゼントしました。素敵な体験をありがとうございました。

「進む会」の歩み

毎年、GWレクや一日(二泊)里子などでお世話になっているボランティアグループ「進む会」会長の志摩さん、事務局の春田さん、若林さん、学園より法人事務局長、園長、ボランティア担当で、5月に進む会の活動についてお話を伺う場を設けさせて頂きました。進む会の成り立ちやこれまでの活動について改めてお話を聞かせ頂ける機会となりましたので、皆さまにも「進む会」の歩みについても「進む会」の歩みについて、ご紹介させて頂きたいと思っております。

「進む会」は、まだ日本に「ボランティア」という言葉が浸透していなかった昭和29年に、初代会長の手塚直樹さんによって「施設の子供達と進む会」と

